

イラストで学ぶシリーズ 楽しい遠足

TOSS大阪みおつくし 辻野裕美

発達障害のある子への支援のポイントは「見えないものを見るようにする」ことです。周りの子どもたちには直感的にわかっていても発達障害のある子にはなかなかわからないことがたくさんあります。遠足の指導もイラストカードを使って、具体的に、スモールステップで行いましょう。なぜ、そうしないといけないのか、それをするとどうなるのかなど理由や結果の見通しを持たせることも大事です。

◆ どうしたのかな？



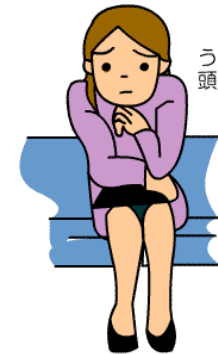
うるさいなあ。
本も読めないぞ・・・



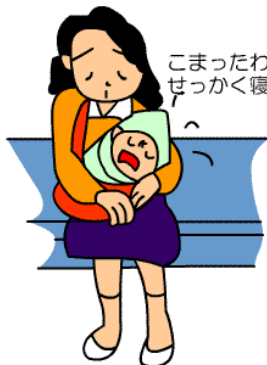
うるさいなあ。
大事な考えことをしたいのに！



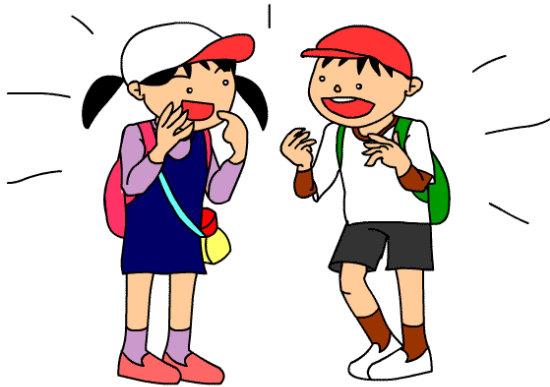
うるさいなあ。
頭が痛いのに、私。



こまったわ。
せつかく寝てたのに・・・



あらあら・・・



大きな声でおしゃべりをする



友達とふざける



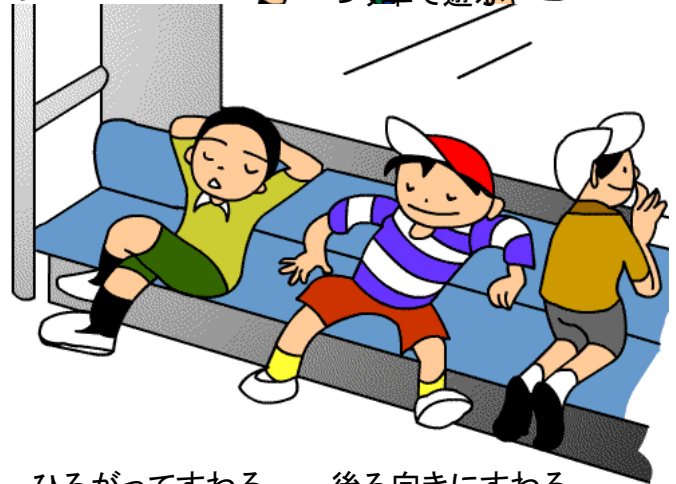
人を指差して笑う

とびらをふさぐ

電車に駆け込む

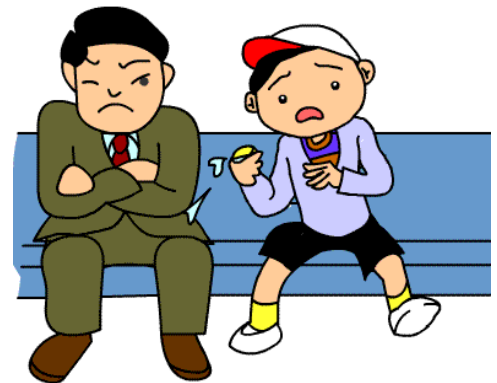


ついで遊ぶ



ひろがってすわる

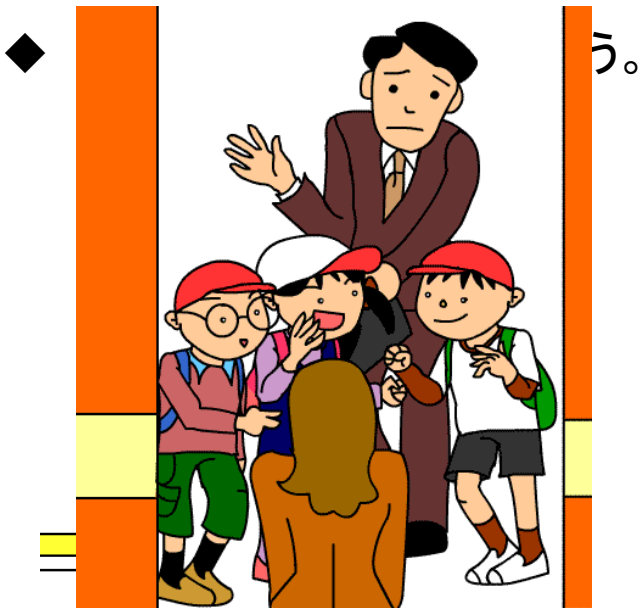
後ろ向きにすわる



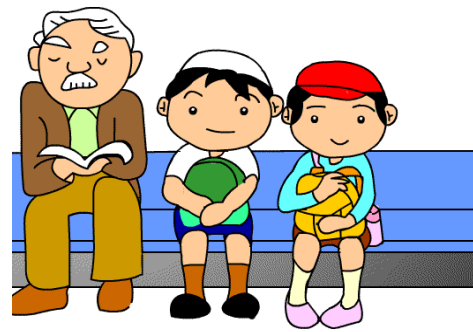
電車の中でお茶を飲む

このままでいいの？

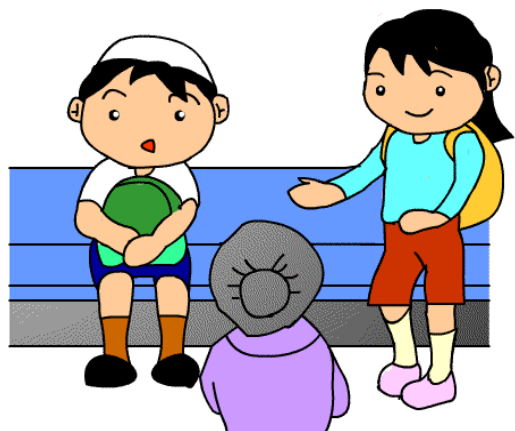




ホームでは座って待ちます。 電車は1降り(いちおり) 2乗り(にのり) 3発車(さんはっしゃ)



電車の中では うごかない さわがない ぎょうぎよくする (ウサギと覚えよう！)



お年寄りの方には席を譲るよ！
ね。

TOSSランド メール

電車から降りたらさっと並ぼう

参考文献 見て分かる 困り感に寄り添う支援の実際
佐藤 著 学研
特別支援教育 実践ソーシャルスキルマニュアル
上野一彦 岡田 智 編著
生活のマナー 教育技術別冊



TOSS(登録商標第4324345号)、インターネットランド(登録商標4468327号)
このサイト及びすべての登録コンテンツは著作権フリーではありません。
リンクについてもお問い合わせください。